

令和3年2月16日

保護者の皆様

能美市立宮竹小学校
校長 山森 久代

学校再開にあたって（お願い）

このたび本校に在籍する児童1名が新型コロナウイルスに感染したことが確認されました。現在のところ、同校児童、および教職員に濃厚接触者はおりません。

昨日15日（月）は校舎内の消毒のため臨時休校といたしましたが、本日16日（火）より平常通り学習活動を進めていきます。

再開するにあたり、子どもたちには朝の集会（放送）及び担任からの学級指導を通して以下のような話をさせていただきました。

- 急な休校で驚いた人もいるだろうが、必要な検査等は終わり、校内は消毒されているので今日から今まで通りの学校生活を送ることができる。これからも皆でがんばっていきたい。
- 皆さんが、マスクをいつもきちんとつけ学校での約束をしっかりと守っていたので、病気が広がるということはない。これからもみんなでみんなを守るために、学校全体で必ず続けていく。（マスク、手洗い、換気、距離の確保や大声防止など）
- ◎ コロナウイルスは、今、至る所において、感染の可能性は誰にでもあると考えている。ただ、病気の一つであり、罹患されたらお医者様の治療を受けて一日も早く治ってほしいと祈っている。
ぜひ、皆さんには、その人の気持ちになり「今、どんな思いでいるのか」「自分だったらどうしてほしいか」を考え行動できる人になってほしい。心ない言葉やうわさで大切な友だちを傷つけることは、人間として絶対に許せないことであり、皆さんが理解し、罹患された全ての方々の回復を心から願い応援してくれることを信じている。

児童および保護者の皆様には、ご迷惑ご心配をおかけいたしますが、学校は保健所等関係機関と協議し、感染拡大防止のために、また、全ての子どもたちの安全安心のために適切な対応に努めて参ります。保護者の皆様にも、ご家庭・地域での人権にかかわる言動の抑止等、何とぞご理解ご協力いただきますようお願いいたします。なお、ご相談やお問い合わせ等ありましたら、いつでも学校・校長までお知らせください。